

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 7-1

問1)

当社のそれぞれの取引について仕訳を示しなさい。

- ① 商品を売り上げた際に得意先ホプキンス(株)から裏書譲渡されたダンカン(株)振出、ホプキンス(株)宛の約束手形1,890,000円を、シティ・エント・サバーバン銀行にて割引し、割引料28,350円を差し引かれた手取金を当座預金に預け入れた。
- ② 先に得意先モリス(株)から受け取った同社振出の約束手形18,023,700円を銀行で割引き、割引料を差し引かれた手取金を同行の当座預金とした。割引日数は125日で利率は年2%である（1年を365日として計算する。）

解1)

	借方	貸方
①		
②		

氏名

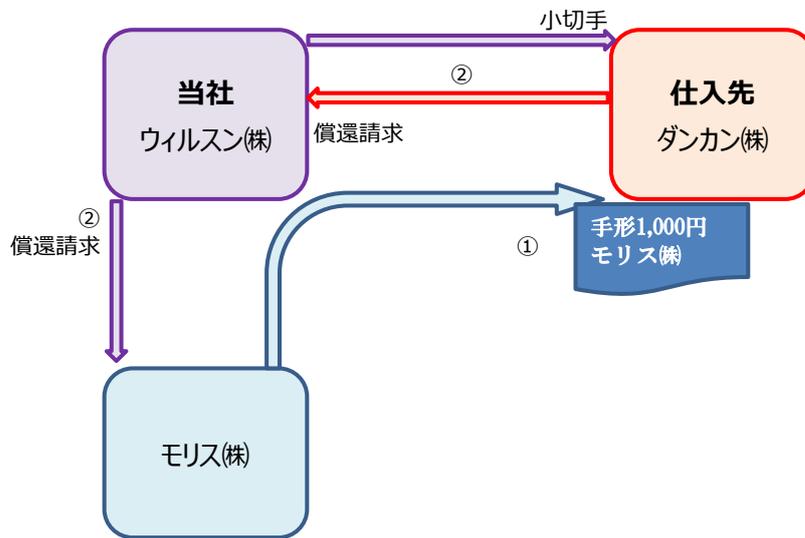
点数 点/100点

各論演習 7-2

問1)

当社（ウィルスン株）の次の一連の取引について仕訳を示しなさい。

- ① 当社はダンカン株に対する買掛金を支払うため、モリス株振出、当社名宛での約束手形1,000円を裏書譲渡した。
- ② 先に裏書譲渡したモリス株振出の約束手形が不渡りとなったため、ダンカン株より償還請求をうけ、満期日以降の利息20円とともに小切手を振り出して決済した。同時にモリス株に対し、償還請求を行った。
- ③ モリス株が倒産したため、上記の約束手形について貸倒処理する。なお、貸倒引当金の残高は無い。



解1)

	借方	貸方
①		
②		
③		

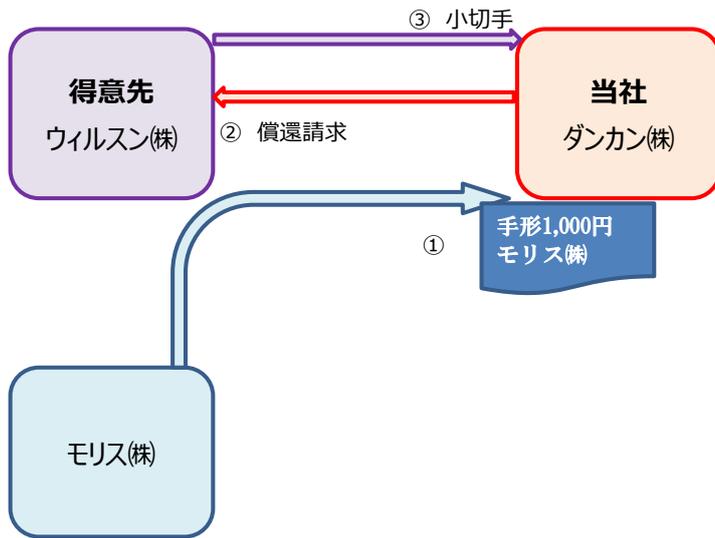
氏名

点数 点/100点

各論演習 7-3

問1)
当社（ダンカン株）の次の一連の取引について、新宿商店の仕訳を示しなさい。

- ① 当社はウイルスン株)に対する売掛金の回収として、モリス株)振出、ウイルスン株)宛ての約束手形1,000円を裏書譲渡された。
- ② 先に裏書きされたモリス株)振出の約束手形が期日に不渡りとなったため、ウイルスン株)に償還請求を行った。
- ③ 上記の約束手形について、ウイルスン株)より満期日以降の利息20円とともに同店振出の小切手を受け取った。



解1)

	借方	貸方
①		
②		
③		



氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 7-4

問1)

次の取引について仕訳を示しなさい。

- ① 当社は、得意先ウィルスン(株)に商品1,000円を販売し、ただちに同社の承諾を得て、電子記録債権の発生記録を行った。
- ② 当社は、モリス(株)に現金1,000円を貸し付け、ただちに同社の承諾を得て、電子記録債権の発生記録を行った。
- ③ 当社は、ダンカン(株)より商品1,000円を仕入れ、ただちに電子記録債務の発生記録を行い、その旨をダンカン(株)に通知した。
- ④ 当社は、シティ・エンド・サバーバン銀行より現金1,000円を借り入れ、同行の電子記録債務の発生記録を行った。

解1)

	借方	貸方
①		
②		
③		
④		

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 7-5

問1)

次の一連の当社の取引について仕訳を示しなさい。

- ① 当社は、商品1,000円を販売し、顧客よりクレジット・カードによる決済を受けた。カード会社へ支払う手数料は販売代金の1.5%であり、販売時に計上する。
- ② 上記クレジット取引について、信販会社から手数料を差し引いた手取額が当店の当座預金口座に入金された。

解1)

	借方	貸方
①		
②		

氏名

点数 点/100点

各論演習 7-6

問1)

次の資料にもとづいて、当社の損益計算書および貸借対照表の空欄を埋めなさい。

(資料)

1. 決算整理前残高試算表 (一部)

決算整理前残高試算表			
自1889年10月10日 至1890年10月9日			
受取手形	500,000	貸倒引当金	25,800
売掛金	852,800		
貸付金	211,700		

2. 決算整理事項等

- ① かねて銀行に取り立てを依頼していた得意先ウィルソン(株)振出し、当社名宛での約束手形20,000円が期日に決済され、当座預金に入金されていたが未処理であった。
- ② 売上債権（メアリー社に対する売掛金を除く）および貸付金に対して、実績率法により期末残高の2%について貸倒引当金を設定する。売掛金のうち70,000円はメアリー社に対するものであり、個別に期末残高の30%を貸倒引当金として設定する。なお、試算表の貸倒引当金のうち22,800円は営業債権に対するものであり、3,000円は貸付金に対するものである。

解1)

損益計算書	
自1889年10月10日 至1890年10月9日	
売上高	×××
⋮	
販売費および一般管理費	
貸倒引当金繰入	
⋮	
営業利益	××
営業外収益	
⋮	
営業外費用	
貸倒引当金繰入	
⋮	

貸借対照表	
1890年10月9日	
貸倒引当金	
⋮	
⋮	

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 7-7

問1)

次の取引について仕訳を示しなさい。

得意先モリス(株)が倒産したため、売掛金1,000円が貸倒れとなった。貸倒金額のうち940円は当期中に売り上げた商品代金であり、その他は前期末までに売り上げた分である。なお、貸倒引当金の残高は70円である。

解1)

借方		貸方	

